学科 学年	C2	科目 分類	数学AII Math. AII	講義 必修	後期 2単位	学習教育目標 B	担当	谷　次雄 TANI Tsugio
概要	積分法とその応用である。							
科目目標 (到達目標)	定積分の定義の理解、微分積分の基本定理の理解、初等関数の不定積分を求めることができるようになること、応用として面積、回転体の体積、表面積等についてである。							
教科書 器材等	新訂微分積分1(大日本図書),新訂微分積分1問題集(大日本図書), 高専の数学 1，2 問題集（森北出版）							
評価の基準と方法	試験の成績で80％、授業への積極姿勢を20％として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目	2年数学AIと1年の数学AI、数学AII、数学B							
授業計画								
第1回　定積分1 第2回　定積分2 第3回　不定積分 第4回　定積分と不定積分の関係1 第5回　定積分と不定積分の関係2 第6回　定積分の計算 第7回　演習 第8回　置換積分法1 第9回　置換積分法2 第10回　定積分の置換積分法 第11回　演習 第12回　部分積分法1 第13回　部分積分法2 第14回　演習 第15回　定期試験 第16回　分数関数の積分 第17回　無理関数の積分 第18回　三角関数の積分1 第19回　三角関数の積分2 第20回　演習 第21回　図形の面積 第22回　曲線の長さ 第23回　立体の体積 第24回　回転面の面積 第25回　演習 第26回　媒介変数による図形 第27回　極座標による図形 第28回　変化率と積分 第29回　広義積分 第30回　定期試験								
オフィスアワー	授業、会議等のないときの17時まで。							
備　考	小テストを随時行う。							